

平成 22 年度 旭市老人保健特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成 22 年度当初予算額	28,000 千円
平成 21 年度当初予算額	67,000 千円
比 較	△39,000 千円 (58.2%減)

老人保健特別会計は、「老人保健制度」が「後期高齢者医療制度」に変わったことに伴い、精算事務を処理する会計として継続してきたが、本年度をもって終了する。

平成 22 年度の予算は、最終年度となることから、一般会計繰出金の 20,000 千円が歳出中の 71.5%を占めている。

2. 歳 入

- (1) 支払基金交付金は、222 千円で、対前年度 849 千円、79.3%の減を見込んだ。
内訳は、医療費交付金に 221 千円、審査支払手数料交付金に 1 千円を計上した。
- (2) 国庫支出金は、医療費国庫負担金として 1 千円を計上した。
- (3) 県支出金は、医療費県負担金として 1 千円を計上した。
- (4) 繰入金は、183 千円で、対前年度 170 千円、48.2%の減を見込んだ。
内訳は、一般会計からの事務費繰入金として 150 千円、医療費繰入金として 33 千円を計上した。
- (5) 繰越金は、27,000 千円を計上した。
- (6) その他の収入は、諸収入に 593 千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、一般管理費として 150 千円、対前年度 39 千円、20.6%の減を見込んだ。
- (2) 医療諸費は、421 千円で、対前年度 1,639 千円、79.6%の減を見込んだ。
内訳は、医療給付費に 120 千円、医療費支給費に 300 千円、審査支払手数料に 1 千円を計上した。
- (3) その他の支出は、諸支出金に 20,002 千円を計上した。
内訳は、償還金と還付金にそれぞれ 1 千円、一般会計繰出金に 20,000 千円を計上した。
- (4) 予備費に 7,427 千円を計上した。

平成22年度 旭市老人保健特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成22年度		平成21年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 支 払 基 金 交 付 金	222	0.8 %	1,071	1.6 %	△ 849	△ 79.3 %
2 国 庫 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
3 県 支 出 金	1	0.0 %	1	0.0 %		
4 繰 入 金	183	0.7 %	353	0.5 %	△ 170	△ 48.2 %
5 繰 越 金	27,000	96.4 %	65,000	97.0 %	△ 38,000	△ 58.5 %
6 諸 収 入	593	2.1 %	574	0.9 %	19	3.3 %
合 計	28,000	100.0 %	67,000	100.0 %	△ 39,000	△ 58.2 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成22年度		平成21年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	150	0.5 %	189	0.3 %	△ 39	△ 20.6 %
2 医 療 諸 費	421	1.5 %	2,060	3.1 %	△ 1,639	△ 79.6 %
3 諸 支 出 金	20,002	71.5 %	60,002	89.5 %	△ 40,000	△ 66.7 %
4 予 備 費	7,427	26.5 %	4,749	7.1 %	2,678	56.4 %
合 計	28,000	100.0 %	67,000	100.0 %	△ 39,000	△ 58.2 %